



第3回 CRI トップ・マネジメント・セミナー

ご案内

平成30年10月25日(木) 13時30分～16時00分
(受付開始 12時30分～)

会場:群馬ロイヤルホテル まゆだまの間

会費・・・1名8,000円(消費税を含む)

※共催機関会員としてGNBC会員、群馬ISO機構会員は1名無料(会員様のみ1名)

※会員様以外の会費は、当日受付でお支払いください。

申込み・・・裏面の出欠席回答紙にご記入のうえ、FAX(027-253-0662)

までお送りください。

群馬県前橋市新前橋町17-36 中央総研ビル4F

TEL:027-254-3220 FAX:027-253-0662

担当:株式会社CRI中央総研 福本・中西

**※定員70名で締め切りとさせていただきますので
お早めにお申込み願います。**

主催:株式会社CRI中央総研

共催:一般社団法人群馬ニュービジネス協議会 群馬ISO機構

【 第3回 CRI トップ・マネジメント・セミナー 】

統一テーマ

人と組織を活かし 目標を達成するには

なぜあの人の解決策はいつもうまくいくのか？

経営者並びにISO推進責任者の皆様へ

なぜ同じような問題が繰り返されるのでしょうか・・・？

なぜISOがうまく機能せず、成果が出ないのでしょうか・・・？

「複雑性の時代」にあって、組織の問題を従来型の問題解決アプローチで考えていませんか。

とりわけISOを認証取得しながら、成果が出せずにいるとしたら、問題解決の方法を、そしてマネジメントシステムの中身とその運営法そのものを見直す必要があると存じます。

組織はダイナミックな複雑性を持つ「システム」です。そこで発生する問題はシステム特有な問題として構造的に見なければなりません。そのアプローチ法が「システム思考」です。

『学習する組織』の著者であるピーター・センゲ博士によれば、「システム思考」は『学習する組織』の「要」と位置付けられ、「しなやかに強く、進化し続ける組織」を作る為の「鍵」を握るものとされています。

今回は、我が国における、『システム思考』研究の第一人者である小田理一郎氏をお招きし、群馬県で初めて、『学習する組織 システム思考』に関するセミナーを開催いたします。

— 内 容 —

①開会挨拶 13:30～13:40

②講 演 13:40～15:40 (15:30～質疑応答)

『なぜあの人の解決策はいつもうまくいくのか？』

～小さな力で大きく動かす「システム思考」の上手な使い方～

- システム思考とは
- 従来の問題解決技法との違いは何か
- 冰山モデル（出来事・システム構造・メンタルモデル）を理解する
- 問題のツボ（レバレッジ・ポイント）とは何か
- どのようにして問題に取り組み、解決するか
- ISO を有効ならしめるために

講師 小田理一郎 氏

チェンジ・エージェント 代表取締役社長

Global Associations of SoL Communities 理事 (Vice Treasurer)

③総研挨拶 15:40～16:00

講師プロフィール



チェンジ・エージェント代表取締役社長兼CEO

オレゴン大学経営学修士（MBA）修了 多国籍企業を専攻

米国企業で10年間、製品責任者・経営企画室長として組織横断での業務改革・組織変革に取り組む。

2005年チェンジ・エージェント社を設立。人財・組織開発、CRS経営などのコンサルティングに従事し、システム横断で社会問題を解決するプロセスデザインやファシリテーションを展開する。

デニス・メドウズ、ピーター・センゲ、アダム・カヘンら第一人者たちの薫陶を受け、組織学習協会（SoL）ジャパン代表、グローバルSoL理事などを務め、システム思考、ダイアログ、「学習する組織」などの普及促進を図っている。

著 書：『学習する組織入門』（英治出版）

『マンガでやさしくわかる学習する組織』（日本能率協会出版）等

共 著：『もっと使いこなす！「システム思考」教本』（東洋経済新報社）

『なぜあの人の解決策はいつもうまくいくのか？』（同上）

共訳書：ピーター・M・センゲ著 『学習する組織』（英治出版）

ジョン・D・スターマン著 『システム思考』（東洋経済新報社）

監訳書：アダム・カヘン著 『社会変革のシナリオ・プランニング』



<CRI トップ・マネジメント・セミナーの開催趣旨>

<チーム・マネジメント>による組織開発の卓越した事例を通じて、自社適用の方法を研究する。

<チーム・マネジメント宣言>

1. 私たちCRI中央総研のコンサルティングは、組織で働く人々の「生きる力」「考える力」「行動する力」を強化し、組織運営が<チーム・マネジメント>で進められるような職場づくりを目指します。
2. <チーム・マネジメント>とは、問題を事実でとらえ、その本質から問題発見に取り組み、「問題発見」のプロセスの中で職場の仲間たちと共通の理念を構築し問題解決によって「働く喜びや充実感・達成感」を味わえるようにすることで、「人材育成と問題解決の同時達成」を図り「組織活性化」を目指すものです。
3. その<チーム・マネジメント>を推進することで、顧客の求める価値を追求できるように市場を調査し、自分たちで新商品・事業・サービスを創造し、自立できる企業づくりに貢献します。

株式会社 CRI 中央総研 宛

FAX:027-253-0662

<第3回 CRIトップ・マネジメント・セミナー>

出欠席回答用

どちらかに✓印を入れて、9月24日（金）までにFAX願います。

※欠席の場合も、お手数ですがご返信ください。

※定員になり次第締め切らせていただきます。

ご出席 ご欠席

◆お申込み

貴社/貴団体名		
	代表者名	
ご住所	〒	
ご連絡先	TEL :	FAX :
	メールアドレス :	

◆ご出席者

No.	ご出席者	お役職	GNBC または 群馬 ISO 機構会員
1			会員・非会員
2			

注) 1企業2名様までとさせていただきます。

◆ 開催日時・・・平成30年10月25日（木）13時30分～16時00分

◆ 会場・・・群馬ロイヤルホテル 2階「まゆだまの間」

(前橋市大手町1-9-7 TEL:027-223-6111)